

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	犯罪をゆるさないまちづくりの推進	施策No	11-04	部課名	区民生活部生活安全課
				課長名	茶谷 内線 494

関連部課名	子ども家庭部子育て支援課、児童青少年課、保育課、防災都市づくり部道路公園課、教育委員会事務局教育総務課				
-------	-----------------------------------------------------	--	--	--	--

行政評価事業体系	分野	VI	安全安心都市
	政策	11	防災・防犯のまちづくり

目的 区内の犯罪に関する情報や被害防止策等を区民に周知し、防犯意識の向上を促すとともに、安全・安心パトロールカーによる巡回や防犯カメラの設置等により、犯罪が起きにくい環境を整備することで、誰もが安全安心を実感できるまちの実現を目指す。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	犯罪への不安	3.06	3.06	3.04	お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？
②	安全・安心の実感	2.67	2.60	2.69	お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？
③					
④					

  

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	刑法犯認知件数（全体）（件）	1,676	1,517	1,537	1,460	1,000	23区最少件数を目指す
②	ゲートウェイ犯罪（※1）の件数（自転車盗、万引き）（件）	713	604	680	650	480	※1…ゲートウェイ犯罪とは重大な犯罪へ手を染める契機となるもの
③	指定重点犯罪（※2）の件数（件）	153	125	133	125	70	※2…強盗、侵入窃盗、ひったくり、特殊詐欺、自動車盗などの7罪種
④	特殊詐欺の件数（件）	55	38	58	50	4	※3…オレオレ詐欺、還付金詐欺、架空請求詐欺等、手法は多岐に渡る
⑤	指導員配置時における児童の交通事故発生件数（件）	0	0	0	0	0	

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
	給与関係費	79,229	82,792	3,563	地方税	0	0	0	
	物件費	495,584	503,918	8,334	国庫支出金	2,399	2,222	▲177	
	維持補修費	11,962	13,079	1,117	都支支出金	55,533	49,448	▲6,085	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	37,654	46,985	9,331	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	177	177	0	その他	1	0	▲1	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	57,933	51,670	▲6,263	
	賞与・退職給与引当金繰入額	5,306	8,112	2,806	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲614,336	▲640,782	▲26,446	
	その他行政費用	42,357	37,389	▲4,968	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	672,269	692,452	20,183	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲614,336	▲640,782	▲26,446	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲614,336	▲640,782	▲26,446	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	30年度	元年度	差額	30年度		元年度	差額		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	3,001	2,224	▲777	
	有形固定資産	13,019	12,842	▲177	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	9,608	9,608	0	固定負債	29,203	19,880	▲9,323	
	建物	9,324	9,324	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲5,913	▲6,090	▲177	退職給与引当金	29,203	19,880	▲9,323	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	32,204	22,104	▲10,100	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲19,185	▲9,262	9,923	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲19,185	▲9,262	9,923	
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	13,019	12,842	▲177	
	資産の部合計	13,019	12,842	▲177					

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政コスト計算書については、行政費用として、物件費の割合が高くなっており、主として治安向上対策事業費の委託料（青色パトロールカーによる防犯パトロール業務委託）が占めている。
- 補助費等が2割以上増加しているのは、主として防犯カメラを活用した防犯環境の整備事業における町会等へのカメラ設置補助が増加したことによる。
- その他行政費用は、主に街路灯新設改修事業における老朽化した街路灯の整備工事等に係るものである。
- 貸借対照表の有形固定資産は、土地が町屋・荒木田の両ステーション、建物が日暮里ステーションである。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区では、全刑法犯の認知件数が微増し、それに付随して指定重点犯罪やゲートウェイ犯罪として位置付けられる自転車盗、万引きの発生件数も上昇している。また、特殊詐欺についても新たな手口等が次々と発生しており被害が止まない状況である。</p> <p>○区民へのアンケート結果によると、「犯罪への不安を感じている」と回答した人と「感じない」と回答した人の割合は共に3割程度となっている。</p> <p>○安全・安心パトロールカーによる巡回、防犯カメラの活用、安全安心ステーションを拠点としたパトロール等、犯罪を抑止するための環境整備を進めている。</p>
課題	<p>○犯罪の発生傾向、特に特殊詐欺の具体的な手口は日々変化していることから、警察との情報共有を図りつつ、今後の犯罪傾向の変化に柔軟に対応し、実効性のある対策を講じていく必要がある。</p> <p>○区内における犯罪発生件数の継続的な低減を図るため、全刑法犯認知件数の約4割を占めている自転車盗及び万引きについて、重点的な対策を進めていく必要がある。</p> <p>○荒川区は刑法犯罪認知件数が少なく、23区内でもトップクラスの治安の良いまちであるが、アンケートの結果によると「犯罪への不安」を感じている区民が一定程度存在していることから、官民連携し、PRや啓発活動を積極的に進めていき、体感治安を回復すべく防犯対策を強力に推進していく。</p> <p>○区及び町会が設置した防犯カメラの経年劣化による更新を計画的に進めていく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○特殊詐欺対策については、被害者の約8割を占める高齢者を中心に、各種防犯講話、戸別訪問等を通じて、高い防犯意識の醸成に努め、区内における被害防止を強力に推進する。また、防災行政無線と青パト等を連動させた機動的なパトロールを展開し、警察署と連携してATM警戒を実施していく。</p> <p>○体感治安に直結する指定重点犯罪を減少させ、より安全・安心を実感できる街を目指すとともに、規範意識の低下を助長し重大犯罪に手を染める契機となる自転車盗や万引きなどのゲートウェイ犯罪への対策を継続的に推進する。</p> <p>○防犯イベントや安全・安心かわら版などを通じて、「自らの手で街の治安を守ろう」という機運を高めるとともに、業務や、ウォーキングやジョギング、緑化ボランティア活動を行いながら、地域の見守りの活動も行う取組を拡げ、区を挙げて治安ナンバーワン都市を目指す。</p> <p>○犯罪抑止及び地域の防犯力の柱である防犯カメラの経年劣化に備え、必要かつ計画的な更新作業を進めていき、特に地域団体が設置した防犯カメラが停止することのないよう更新時には、きめ細やかなサポートを行う。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	誰もが安全安心に暮らすことのできるまちづくりを推進するために、地域・警察・区が一丸となって犯罪抑止に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
自転車盗難対策	04-06-01	31,611	36,251	27,965	32,782	重点的に推進	重点的に推進	刑法犯認知件数の約3割が自転車盗難であることから、実態に即した取組みを集中的に行う必要がある。
荒川区安全・安心ステーション	04-06-02	29,045	18,945	22,305	13,216	重点的に推進	重点的に推進	地域における防犯活動の拠点であることから、優先度が高い。
防犯カメラを活用した防犯環境の整備	04-06-06	26,308	37,033	19,016	29,400	重点的に推進	重点的に推進	犯罪抑止及び地域の防犯力の向上を図るため優先度が高い。
特殊詐欺対策	04-06-08	34,057	30,957	26,765	21,936	重点的に推進	重点的に推進	特殊詐欺被害1件の被害額が大きく、区民に与える影響が大きいことから、被害撲滅のためのありとあらゆる施策を推進していく。
治安向上対策事業	04-06-09	81,435	93,070	70,496	84,743	重点的に推進	重点的に推進	区民の防犯意識の向上や犯罪抑止のためあらゆる対策を実施し、治安ナンバーワンを目指す。
私立幼稚園等安全推進事業費補助	10-01-26	490	341	—	49	継続	継続	幼稚園等の安全設備充実のために継続的に実施していく。
学童クラブ安全対策事業	10-02-17	38,112	38,394	19,449	18,167	推進	推進	児童の安全の確保を図るため、継続して推進する。
保育園安全見守り事業	10-03-15	36,757	39,873	36,757	39,873	推進	推進	保育園児の安全確保のために継続して推進する。
街路灯維持事業	11-04-15	82,968	85,815	78,752	81,737	推進	推進	地域の交通安全や防犯の事業であるため、推進する。
街路灯新設改修事業	11-04-16	85,663	87,403	80,725	82,597	継続	継続	夜間における道路上の照度を保つために必要な事業であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
私道・商店街照明灯助成事業	11-04-17	19,581	26,289	17,112	17,061	継続	継続	夜間における通行の安全を確保する事業であるため、継続して実施する。
私道照明灯新設事業	11-04-18	10,558	14,274	7,090	10,767	継続	継続	夜間における道路の安全確保のための事業であるため、継続して実施する。
学校情報配信システム	13-01-07	2,136	2,059	1,728	1,643	継続	継続	緊急時の連絡手段として重要性が高まっており、また子どもの安全に関わる情報を迅速に共有していくため、継続して実施していく。
児童交通安全対策費	13-01-09	52,341	51,522	51,933	51,106	推進	推進	通学する児童の交通安全の確保のため継続して推進する。
児童安全推進員	13-01-10	47,785	47,204	47,377	46,788	推進	推進	児童の安全確保のため継続して推進する。
学校安全パトロール	13-01-11	34,768	33,622	34,360	33,206	重点的に推進	重点的に推進	見守りを行うことにより事故等の発生を抑制するため、極めて優先度は高い。
学校夜間管理（小学校）	13-01-12	32,243	29,550	31,835	29,134	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
学校夜間管理（中学校）	13-01-13	14,943	13,664	14,535	13,248	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
小学校通学路の防犯カメラ整備	13-01-18	11,467	6,187	8,203	2,863	継続	継続	設置した防犯カメラについて活用し、通学路及び区内の生活安全を図るため、維持補修及び計画的更新を行っていく。
合計		672,268	692,453	596,403	610,316			